7月7日 木曜日 6日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646
(直通 販売 〃 0437 広告 〃 3995)
編集局 港区芝田村町5の6
電話 代表 芝(43)1163
振替貯金口座 東京170071

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3149号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認新聞紙第232号)
(中華郵政台字第637號執照登記局第2類新聞紙類・内政内省新聞紙内台警字第0136号)

天気予報
今晩 南の風曇一時雨。
明日 南西の風曇一時雨、日中南部では晴間。
【全国概況】梅雨前線は三陸沖から西南西に伸び、この前線上長野県の北部及び日本海南西部には低気圧があって東に進んでいる。このため関東の南海上は南西の風が強く[illegible]

あすの暦 7月7日・木	
旧5月18日	17.0
日出	4.31
日入	7.00
月出 前	8.11
月入 後	6.10
満潮 前	5.35
満潮 後	7.25
干潮 前	0.15
干潮 後	0.35
(中潮)	

鳩山首相・記者会見
"引退など全然考えぬ"
保守結集・解散・憲法国会へ全力


記者団と会見する鳩山首相、左は根本官房長官

鳩山首相は六日午前十時五分から首相官邸で定例記者会見を行ない日ソ交渉、日韓関係の調整、日比賠償および保守結集など当面の内外諸問題について所信を述べた。首相は特にこの会見で
(一)日ソ交渉はいまのところ行詰りはない、マリク氏の帰国いかんにかゝわらず交渉は当初の基本方針を全面的に堅持する。(二)日韓間の調整は、韓国側が日本の侵略意図を警戒しているので進んでいないが貿易面から打開されよう。(三)保守結集問題をめぐる私の引退問題については全く関知しない。一年でも三年でも健康の許す限り保守勢力の結集に努力する。そのためまず保守政党が憲法改正案をつくるだけでも一年はかゝろう。(四)保守合同を実現し、準備ができた上で解散を行ない憲法国会を召集するのが妥当である。
などの諸点を強調したが、保守結集については鳩山首相の下における結集・合同であり、引退を問題にせず長期政府担当の決意を言外に言明した点が注目された。

松本召還いま考えぬ
問 まず日ソ交渉について最近マリク全権が帰国したがその理由はなにか、政府に入った情報はどうか。
答 まだ外務省に入っていない。
問 松本全権を本国に呼ぶことを考えているか。
答 まだ考えていない。
問 見通しはどうか。
答 とにかくソ連は抑留者を帰さぬとは言っていない。どの位の邦人がいるか調査している段階で、ソ連側は平和条約ができればすぐ帰すといっている。とにかくこの問題についてソ連は初めから否認しておらず、ただ時期を明示しないというだけだからこの問題は解決できると思う。
問 日韓関係を早急に調整する考えはないか。
答 アリソン大使も日韓関係をよくしようと熱心に動いている。金公使も交渉を開くため韓国から帰任したようだ。しかし早急にまとめるよう急ぐ方針はない。

借款は賠償から差引
問 首相は対比賠償額八億ドルを承諾したと伝えられているが……。
答 そうではない、比国の要求額がきまれば考えようということになっているのだ。借款は賠償から差引かねばならぬ。
問 そうすると八億ドルから借款分を差引いた五億五千万ドルなら応ずるか。
答 比国がそれでよいといってくれば考慮してもよい。
問 原子力利用についてどう考えるか。
答 日本は米英に十年以上立ちおくれており、一日も早く追付きたい。原子力による産業の発展はぜひ実現させたい。
問 首相は憲法改正と日ソ交渉の終了まで引退しないといっているが、引退の時期をどう考えているか。
答 体のことは神様しか知らない。今の状態なら二、三ヵ月は大丈夫だろう。(爆笑)もっともどうも急には死にそうもないから長くもつような気もしている。(爆笑)
問 三木、大野両氏の間で首相の引退時期について密約があり、たとえば今国会が終ったら引退するというような説が飛んでいるが。
答 知らない。陰でやりとりはやってないだろう。三木君は「おれはもうだれもだまさない」といっていた。三木君だってそう長く生きられるものでないし、死にぎわには"行ない正し"でウソはいわないだろう。(爆笑)

問 保守合同の今後の進め方について……。
保守党は奮起せよ
答 大きな[illegible]
[illegible]
……年はかかるだろう。大体原案をつくる[illegible]いと思う。
[illegible] そうすると憲法の改正ができなければやめないつもりか。
[illegible] ほかに誰もやる人がいないではないか。(笑)
[illegible] 保守合同をやるためだけの[illegible]は考えないか。
[illegible] 憲法改正より保守合同が先だ[illegible]合同ができてから憲法改正[illegible]るわけだ。
[illegible] 自由党は合同の条件として総裁公選を打出しているが[illegible]
[illegible] そういうことを聞くのは政策[illegible]の方が適役だよ。(爆笑)

「保守合同」を優先
[illegible] 保守合同は憲法改正の前で[illegible]ればならない。また憲法改正案を作るのに一年はかかる。[illegible]改正は自分の責任でやりたい[illegible]うことになるがそれでよい[illegible]るか。
[illegible] (笑いながら)一年位はいいか[illegible]れないね。
[illegible] 外相の渡米問題はどうなっ[illegible]るか。
[illegible] 最初七月中に来てくれという米国の希望だった。重光君も[illegible]つもりで七月中に渡米したい[illegible]い。

地方交付税引上げなど協議
全国知事会議
全国知事会議第一日は六日午前十時から東京九段の都道府県会館で開かれ、三十年産米対策、地方交付税率引上げ、地方財政再建法案、地方自治法改正案対策について協議した。地方交付税率の引上げについては同日午後民自両党の国会議員を招いて議員立法による地方交付税法改正を要請する。また三十年産米対策については七日清井食糧庁長官ら当局者から説明を聞いてさらに対策を協議する。

『六者会談』申入れ
右社、倒閣策協議で左社へ
浅沼右社書記長は六日午前十時四十五分院内で和田左社書記長と会見、去る四日の箱根における首脳会議の決定にもとづき「憲法調査会法案など重要法案審議をめぐって院内共闘を強化するため両社委員長、書記長、国会対策委員長の六者会談を開きたい。右社としては倒閣の方針をきめた」旨を申し入れた。これに対し和田書記長は「幹部会にはかって回答するが、鈴木委員長が六日から旅行するため六者会談は来週早々に開きたい。内閣打倒については時期ときっかけが必要だと思う」と答えた。


【写真は和田左社書記長㊨と浅沼右社書記長】


水入らず
伊藤道郎氏兄弟
写真は、後列左から千田、道郎、鉄衛、祐司、貞亮、熹朔、中川の諸氏、前列右から貞亮夫人、道郎夫人、テイコ、暢子、あい子さんの母娘、円内は翁介氏

酒も揃って底抜け
国際的な巾の"芸術一家"
○…欧米諸国にその名を知られたわが舞踊界の大御所伊藤道郎氏の還暦の祝いがこの春、東京は帝国ホテル、孔雀の間で盛大に行われ二百余名の美しいファッション・モデルと千名近くの芸術、文化、報道関係者に取囲まれた銀髪、白服姿の道郎氏は幸福そのものであった。この道郎氏を頂点に舞台美術家の熹朔氏、新劇俳優の千田是也氏、音楽家祐司氏と一ダース近い伊藤兄弟は日本芸術界の先端を切る第一線の芸術家揃いである。
○…まず長幼の順にならべてみると佳子さん(故古荘大将夫人)道郎氏、鉄衛氏(かなえいと呼ぶ、故人、建築家)祐司氏(音楽家、テイコ夫人は東南亜舞踊の紹介者として有名な舞踊家で、いまニューヨークにいる)熹朔氏、暢子さん(中川一政画伯夫人)千田是也氏(本名圀夫、夫人は俳優座の岸輝子)あい子さん(故坂東寿三郎夫人)貞亮氏(建築家、OB楽団員)それに作曲家の翁介氏という多彩な顔ぶれであるが、人数の上ばかりでなく、親代々、時代の先端を行く芸術家として国際的幅のある底力を持っていることも見逃せない。
○…「そりゃキミ、パパもママも立派なもんだったよ…」と道郎氏は両親の新知識とダンディぶりをほめている。鹿鳴館華やかだった頃、父親の為吉氏夫妻はモボ、モガとして恋愛結婚したが、アメリカ仕込みの建築技師のパパは一切レディ・ファーストのエチケットを守ったり、また義太夫をよくした。一方、鳩山首相のお母さんの春子女史とお茶の水女学校同期のママさんは、道郎兄妹や名門の子弟にカドリールやコチヨンのダンスの手ほどきをするなど両親は明治文化の先端をきるモボ、モガぶりを遺憾なく発揮した。
○…この両親の血をうけた兄弟も大抵は外遊して国際的な広さを身につけている。道郎氏などは三十二年間、二十八ヵ国をまたにかけて巡演し、研究しているが、律動舞踊の創始者ダルクローズ、晩年のドビュッシー、ヴァイオリンの巨匠イザエ、英詩人イエーツ、作家ジェイムス・モーア、ショウ、指揮者のビーチャム卿ら世界的な大家と親交を結んだのは日本人として珍らしい存在である。
○…伊藤兄弟は昔から水入らずの仲の良さだが、ただ一度道郎氏と今は故人となった鉄衛氏とが卵をブッつけ合って大ケンカをした思い出があるくらいなもの。なにしろ昨今は各人とも忙しいので顔を合わせるヒマもない。四月に道郎氏の還暦祝いで集まったが、それを良い口実に兄弟で大いに飲んだらしい。そういえばこの兄弟は酒にかけてはいずれ劣らぬ強豪揃いで、一滴もいけない中川一政画伯などはいよいよもって貴重品扱いにされている。
○…芸術界の第一線で活躍する"伊藤一座"はなかなか忙しく、今月などは偶然とはいえ道郎氏が何十年ぶりで踊るほか熹朔氏、千田是也の弟たちとクツワを並べて歌舞伎座、明治座で振付、装置、演出をやっている。また一番末ッ子で大器晩成型の翁介氏(作曲家)は律子夫人(松平里子門下、元ムーラン・ルージュ、ビクター歌手加美可那子)と先日リサイタルを催し日本一のシャンソン目指して"婦唱夫奏"のハリキリ方「いやどうも春に還暦祝いをやってからというものは急に忙しくなっちゃってね、この忙しさを弟妹に分けてやりたいくらいだよ」と道郎氏は銀髪、親譲りの精力的な赤ら顔に流れる汗をつるりとなでながら嬉しい悲鳴をあげていた。(貫)

粋人酔筆

女と音楽
丸木砂土
学生時代であった。外交官試験を受けたが外国語の口答試験に「なんでも知っている外国の歌を、うたってみたまえ」といわれた。
試験官の一人は、忘れもしない「天皇機関説」の美濃部博士で、むずかしい顔をしている先生の前で、私はハイネの「ローレライ」を調子外れで、歌ったものだ。それがすんで出てくると、四、五人いた同じ仲間がみんな口々に「おれもローレライだ」といったので顔を見合せて笑ったが、ドイツ語を勉強したものたちは、この「ローレライ」の歌が、覚えやすいせいもあったが、誰も知っていたものだ。
後にドイツへ行って、ライン川の夕日の中に、このローレライの巖を見たものだが、別におどろくものでもないが、この巖上の女が金髪をなびかして、舟を漕ぐ男を死に誘う歌をうたう伝説は有名である。ギリシャの伝説にも、オディソイスが半鳥半女の怪女の声に誘惑されまいとして、舟に乗っている男の耳には蠟を詰め、自分の体は帆柱に縛りつけて防いだ話があるが、これもローレライの伝説の先祖の一つであろう。
女の声は、必ずしも歌をうたう声がいいものとばかりはいえない。小唄勝太郎さんの声などは、歌声よりも、素の声の方がよほど誘惑的である。声に惚れて、顔を見てがっかりという時もあるが、男の声が女に対して持つ魅力と、女の声が男の耳に対して持つ魅力と、どっちが強いかということは、昔からよく問題になる。女の嬌声には、声そのものよりも、もっとそれ以外の要素が沢山入っているから、声だけを問題にしたら、男の声が女に及ぼす力の方が強い、と一般にいわれているが、どんなものだろう。



男の声にも、高いのと低いのがある。低い方が女の心をゆすぶり動かすという説と、そのまた反対がある。藤原義江が最低音(バス)の歌手だったら、いかに美男でも今日までの人気はなかったろう。最高音(テノール)は歌う人を実際より若く見せるものである。そこで男の音楽家のように愛される女の音楽家は、まず少ない。殊に女の器楽家は、器楽を奏するのに力がいるので、女を男性化し、そのために男に及ぼす魅力の少くなるのは気の毒である。これが男の器楽家だと少し違う。男の弾くヴァイオリンが、女の心をかき乱すよい例は、ハイフエッツのヴァイオリンで、欧州で有名な話だが、第一次大戦前に、クララ・ワルドという王女が、リゴというジプシーの男の弾くヴァイオリンに誘惑されて、これと駆落した事件があった。大正時代に、近藤柏次郎の弾くピアノに、心中を迫った新橋芸者があった。
女が楽器に誘惑された話には、こんなのがある。ある女が、ホルンという楽器の音が好きで、遂にホルン吹きと夫婦になった。その女がホルンという妙な楽器の音が好きになった原因は、子供の時分に、父親が行儀が悪く、いつも家庭で子供の前でもかまわず、ぶっと音を発する癖があって、それがホルンの音と似ていて、子供の感覚がホルン化したせいだということである。
女の耳に最も快いのは、ヴァイオリンとフリュートである。そのせいか、北ドイツの田舎では、「ヴァイオリンを弾く」というのが男女抱擁の意味に用いられ、ヴァイオリンの弓やフリュートが、男の大事な道具の意味に用いられた古語が多い。フリュートは、日本ならさしずめ尺八というところだろう。

市況
地合変らず
大証券も引続き閑極買は手控えているので市況は一段落無気力化し全般に低調なコゲ付商状を呈している。
特定株は相変らず動意薄ながら主力株にマバラの買物が散見されてほとんど三円方小確り、雑株は前日買われた電力株も一服して大部分一、三円方の小浮動を繰返し、この間ライオン歯磨、日車両に減配買が続いて五、六円方と値上りしたのと、復配説の志村化工や石油株の一角が買われて三、四円方小高いなど部分的な動きが見られた程度であった。
▽高い株=九州電五円、志村化、興亜油、高圧、旭化成、日特鋼四円
▽安い株=日車両六円、日炭、ライオン歯、西武五円

セ二氏、組閣に成功
【ローマ五日発ロイター=共同】組閣工作を続けていたイタリアのキリスト教民主党左派のセ二元農相は五日夜新内閣の組閣に成功。

東京株式仲値
■新株落△配当落
(6日前場終値)

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		信越化	79	倉レ	94	小西六	117
東海上	256	東高圧	124	旭化成	340	カボン	48
郵船	—	昭電工	83	山陽パ	99	三井物	138
新三菱	—	日本曹	75	日本パ	96	第一物	96
日清紡	264	旭電化	—	国策パ	103	白木屋	—
味の素	272	三菱造	82	東北パ	117	高島屋	82
三越	268	三井造	118	大東紡	97	日活	70
三菱地	488	三菱重	63	商船	45	松竹	197
平和不	182	石川重	92	三井船	48	東宝	—
三井金	110	精工	130	飯野海	44	大映	179
三菱金	84	東洋ベ	111	西武	350	日本粉	130
日鉱	82	日立造	50	藤田興	217	日清粉	160
住友金	88	浦賀	50	東京ガ	65	日本ビ	155
三菱鉱	38	日平	21	東電	464	朝日ビ	177
古河鉱	60	古河電	68	日銀	—	キリン	199
同和鉱	110	日立製	68	東銀	71	宝酒造	91
住友炭	50	東芝	65	三井銀	69	台糖	223
三井山	52	三菱電	79	富士銀	88	明糖	117
北海炭	48	小松	51	日証金	86	甜菜糖	132
東邦亜	64	日本光	141	安田火	109	野田醤	188
帝石	70	キヤノ	143	大正海	88	森永	285
日石	97	東京光	—	住友海	78	明菓	183
昭和石	98	東洋紡	137	千代田	—	日水産	82
東燃	115	鐘紡	113	鋼管	69	昭和産	94
三菱石	120	富士紡	108	日製鋼	67	東洋製	69
大協石	115	大日紡	81	八幡鉄	50	合同酒	110
日東化	73	日東紡	59	富士鉄	47	三栄	89
日産化	75	片倉	39	神戸鋼	54	大阪糖	142
三菱化	103	東邦レ	99	日特鋼	—	王子紙	214
三井化	112	帝麻	53	日軽金	177	十条紙	224
協和醗	113	中繊	52	日金工	60	本州紙	86
東合成	115	帝人	132	日セメ	129	三菱紙	86
三共薬	148	東洋レ	177	磐城セ	236	北越紙	56
		三菱レ	122	小野田	80	三井不	790
				横浜ゴ	161	三井倉	74
				旭硝子	139	渋沢倉	76
				富士写	125	東洋曹	178

西欧同盟総会開く
【ストラスブール(北仏)五日発UP=共同】英、仏、ベルギー、オランダ、ルクセンブルグ、西独およびイタリアの七ヵ国で構成する西欧同盟総会は五日ストラスブールで開かれ、英国のジョン・マックレー氏(保守党下院議員)を初代議長に選出した。
同総会は七ヵ国の代表八十九名で構成されている。西欧同盟理事会はとくに軍備管理について総会に年次報告を提出することになっているが、総会は理事会の諮問機関にすぎず、実際の議決権はない。

ソ連、拒否す
英ソ漁業協定の更新
【ロンドン五日発UP=共同】タートン英外務次官は五日、下院で「ソ連は五日で失効する英・ソ漁業協定の更新を拒否してきた」と言明した。同協定は一九三〇年に結ばれたもので、ソ連が領海十二カイリ説をとっているにもかかわらず英国のトロール船がソ連沿岸三カイリ以内で操業できることを認めた。

米の予約減税
問題難航
三十年産米の予約制度実施にともなう減税措置について農林、大蔵両省の折衝は五日午後十時から約二時間大蔵省で行われたが、結論を六日に持越した。農林省が持ちこんだ減税案は、四日提案した石当り三千円を非課税とする案を二千円をやや下回る案に修正したもので、大蔵省は税体系を崩すことと、勤労者や中小企業とのバランスから強く反対、せいぜい石当り八百円見当が妥当であると主張したもようである。また米価一万六十円に二百五十円を加算し、このうち百円を減税でひねり出し、実質的に農家手取りをふやそうとする河野農相の提案については別個の問題として検討されたが、これについて大蔵省は税制上とてものめないとの態度をとっており、両者の折衝は難航している。しかし事務当局としては六日中にも妥協点にこぎつけたいと努力しているものの、両者の見解はかなり開いているので、妥協の見とおしは混とんとしている。

両社、辞任を要求
清瀬懲罰 自由党は反対
両派社会党は六日午前の合同国会対策委員会で五日の衆院本会議における清瀬民主党政調会長の発言について協議した結果、
一、まず清瀬氏の自発的辞任を要求する。
一、清瀬発言は懲罰事犯として積極的に推進する。
との方針を決めた。
自由党は六日の総務会で、民主党の清瀬政調会長に対する両社の懲罰動議につき反対するとの態度を決めた。

参院本会議
六日の参院本会議は午前十一時八分開会
一、裁判所職員定員法の一部を改正する法律案を可決
一、文部省設置法の一部を改正する法律案
一、郵政省設置法の一部を改正する法律案
一、農林省設置法の一部を改正する法律案
一、厚生省設置法の一部を改正する法律案
一、法務省設置法の一部を改正する法律案(以上内閣提出、衆院送付)などを可決、成立十二時八分散会。

加瀬国連大使ダ長官を訪問
【ワシントン五日発AP=共同】加瀬新任国連大使は五日、井口駐米大使と同道して国務省にダレス国務長官を訪問、新任のあいさつを行なった。

沢田前大使帰国の途へ
【ニューヨーク五日発=共同】沢田前国連大使は日本時間六日午前五時ニューヨーク発空路ロンドンに向った。約二週間の予定で英、仏、西独、ベルギー、スイス、イタリア各国を歴訪したのち二十三日羽田着の予定。

中小学生の負担軽減を指令
中共教育当局
【北京四日発=共同】中共の未来を担う中、小学生が朝から夜遅くまで試験や課外作業に追い回されて、負担の過重に疲れ果てているというので、中共政府教育部では四日負担過重を防止する対策を指令した。

財界春秋
質屋と医者
菅原通済
僅か五、六日の旅でよくわかる筈もないが、地方にでてみると、不景気がありありと眼にうつる。とくに炭坑地方といわれる佐賀、長崎もその一例にもれぬ。ところが佐賀県なんかは、お医者サンの数だけはどしどしふえてゆき、八百人に一人のわりで日本一だそうだ。
どうして、不景気なのに医者がふえるのか、そのわけが判らない。ゼニがないから、一寸した風邪ぐらいはガマンして、医者にもかからず、売薬で間に合わせるとでもいうなら、わけは判るけど――。
そこにゆくと、長崎県の質屋がふえてゆくのは、わかるような気がする。この県で、質屋がハバをきかしていたのは今に始まったことでなく、明治二十何年だかにできた法律をいまだに順法し、全国質屋組合の会長サンや、重要ポストまでこの県で占めてるほど、名誉ある質屋の大御所県である。
ただ、同じ炭礦で弱っている両県をくらべてみて、ハッキリわかることは、佐賀県はむかしから工業が発達せず、僅かに陶工だけで純然たる農業県であっただけに、総てが質素であることだ。そのかわり景気、不景気に拘らず食うだけは困らない。だからこそ、戦時、戦後お医者サンが流れ込んできたんだろう。
それにひきかえ長崎県のほうは、早くから開港していた関係上、文物は発達し、工業にしても、造船、製鋼、電機等、みるべきものがあったから、佐賀とは比較にならぬほど総てがハデで、同じ不景気でもその程度がちがう。
マア、質屋がふえる原因もこゝらにあるのかも知れない。が、そのかわり、食うに困る時代がこんとは断言しかねる。
そこで考えさせられるのが、新日本のこれからの行くみちである。工業立国、貿易促進もよい。人口が多くて食糧が少ないから、軽工業を発達させ、輸出による収入で食糧を輸入するより途がないとの説も、もっとも千万である。が、よくよく静かに考えてみることだ。
米がとれたればこそ、佐賀の県民は、いつの時代にも食うに困らなかったのだ。ケチといわれるほど質素であったればこそいつの時代にも堪えられたのだ。頼るものは、結局、己れ以外にないのだ。
日本の将来も、やっぱり農業立国を第一に考えねばならぬことに早く気づかねばならぬ。

ないがい川柳
吉林司選

外んだ子が中にいそうな樽神輿 北 詩松軒之助
一の向きに社長あきらめ 大田 鈴木一正
女房に内証の柄を社長買い 中央 猪刈糾児
運転手まで匂わせブクロよく稼ぐ 文京 木村いつ秋
お降りの窓からマンボ誘われる 江東 釜谷一輪
ボーナスも近く利殖の本を買い 港 瀬谷蒼美
【賞】エプロンも兼用にして共稼ぎ 品川 蝸牛

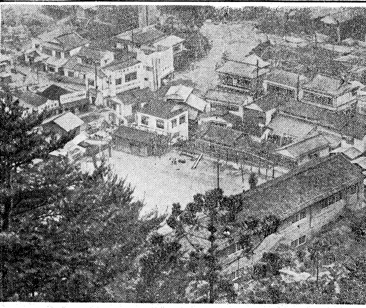
内外抄
清瀬先生が「マッカーサー憲法」と口をすべらせたので懲罰騒ぎ。本音を吐いたばっかりに。
◇
「原水爆こそ本質的な悪である」と、「このアインシュタイン博士の遺言こそ本質的な善である」
◇
殺人未遂犯の米人が米大使館に逃込んだが間もなく出て捕まる。カケ込み寺と間違えたんで。
◇
土木勲章ともいうべき褒賞が建設事業功労者四十一名に授与される。国土開発の生ける人柱。
◇
高校生が決闘の立会人を刺した。馬を飛ばしピストルをぶっ放す西部劇の真似もおいおい出そう。

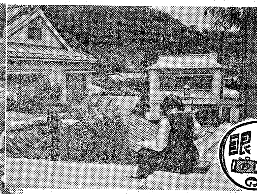
青春無宿 (58)
大林清
下高原健二画

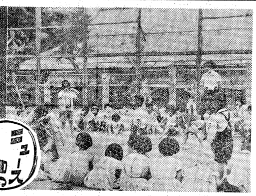
晝の狼(十二)
背後に気にとるものがないので次郎は前から来る奴に先制攻撃をかけた。
こう一時に大勢にかかられたのでは柔道は役にたたない。これも学生時代にやったことのある合気道の型を利用して、足を使い、手をふるい、逆をとって投げ飛ばしまたたく間に三、四人をなぎ倒した。
だが、次郎も無疵という訳にはいかない。二、三発は顔面をなぐられていた。
「逃がすな！ こっちへひっぱりこめ！」
少しはなれた場所で、鉈男が指揮をとっている。
敵が後へ後へとまわりこむため次郎は自分の好むところへ誘導できず、逆に彼らの術中に陥った格好で、小暗い樹木の中の道へひっぱりこまれて行った。
敵は新手が増えたのか、いくら投げても倒しても、数が減らなかった。
後からタックルされてよろめいた瞬間、次郎は公園の柵の鉄鎖に足をとられた。
疲労さえしていなければ、そんな不覚はとらないのだが、あっという間に前へのめった。
すかさず二、三人が襲いかかって、次郎の上へ折り重なった。
次郎は倒れながら、からだを反転し、襲いかかる奴を蹴はなしたが、はね起きる隙はなかった。靴や鉄拳の雨がふりかかる中で、頭をかかえたまでは覚えていた。
だが、意識が途切れたのは、ほんの瞬間らしかった。
「おいっ、しっかりしろ！」
耳もとでそう怒鳴る声がし、はげしく肩をゆすぶられた。



「ほっとけほっとけ！ やくざか与太者同士の喧嘩だろう」
そんな声がした。
「うん、それにしても大勢で一人をやっつけるなんて卑怯な奴らだ。おいっ、大丈夫か、立てるか」
腋の下へ手をさし入れてひき起され、
「大丈夫です、すみません」
次郎は気丈な声を出して立ちあがったが、さすがに強いめまいをおぼえた。
「あるけるか、どこも怪我はしていないな」
相手は後から支えてくれた。次郎よりも大きな男だった。
「なんだ、大分顔をやられてるじゃないか」
そう云いながら、すかすようにのぞきこんだが、
「あれ、お前宇田じゃないか！」
と、はげしくさけんだ。
次郎もびっくりして、なぐられたために、はれぼったく、たれさがろうとする瞼をおしひらいた。
が、相手はそれよりも先に、そこらにいる連れをふりむくと、
「おいみんな、宇田だぞ！ 宇田次郎だ！」
と、声をはりあげた。
「なに、宇田だって？」
四、五人の人影が、柵をまたいで寄って来た。
次郎はその時、自分を助け起してくれた男が、大学時代の同窓の鬼頭なのに気づいた。
「宇田、いったいどうしたんだ、今の奴ら、なんだ？」
「君こそ どうして こゝにいるんだ」
次郎は愚連隊などとの腕力沙汰を、見られた気恥しさに、穴があったらはいりたかった。




写生をする風景の中にも、その家はすぐ画面にはいる


遊戯をする校庭のすぐ前に、赤線家屋の大きな屋根がみえる

ニュースの眼



しんぼうしてね　あと一年〝赤線通学〟

川治温泉日本一の風流？学校

学校の校舎と、路地一つ距てた目と鼻の先が、ぐるり赤線地帯と化し、星のまたたく夜の校庭は、客を引く女給たちの姿で埋まる―というだけでも、文教上は勿論、大きな社会問題として批判されなければならないのに、赤線反対の声一つなく「観光地として町を発展させるためには…」という名目で、町から少し離れた山の中に追い出される小、中学校がある―。この赤線に追われた学校は、鬼怒川温泉から十三キロ、奥日光、奥鬼怒川の渓流、渓谷に包まれた湯の町〝川治〟の川治小学校と藤原町中学分校の二校。たまたま国会で売春等処罰法案が論議されているさ中、一部売春業者のために、四百名の学童たちが犠牲にされようとしているわけだがなぜ学校が逃げ出さなければならなくなったか―。その実相を現地にルポってみよう。【T】

スダレかけて遮蔽　〝心配いらぬ〟と地元民

鬼怒川からバスにゆられて三十分。バスは途中見上げるような断崖、足のすくみそうな、底の見えぬ深淵の渓谷に沿って、終点の川治温泉へ着く。日光の山々と、高原に囲まれた小さな盆地だ。西の鬼怒沼から流れる鬼怒川本流と、北の会津境に発する男鹿川が交流した川の水は、岩の間をはうようにサラ〳〵と流れ、夏の陽に時折り輝く。問題の学校は、町の入口の、四方山脈に囲まれた旅館街。渓流渓谷を一望の下に見下せる小高い丘の上にあった。正門前にカフェーが二軒、校庭の物置小屋のわきに一軒、新築中の店があった。

◇

そこでまず、この町で生れ、この町に育ち、そしてこの町の子供たちに教鞭をふるう中学のある先生に学校移転の話をきいてみた。

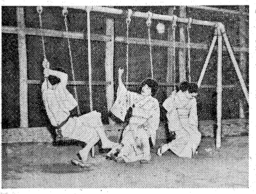
「学校が移転することは事実です。しかし、別に女郎屋が出来たんで逃げ出すわけじゃありません。この学校は、現在小、中学校が同居していて、校庭も狭いし、教室も足りない。そこで前々から移転しようと計画していたわけですが、ようやく町議会でも予算の見通しがついたというので、今年の末に移転することに決った。もちろん学校の周りに女郎屋が出来たので、私たちも教育上ゆゆしき問題と思っておりますが、法の盲点といいますか、出来上ったものは仕方ない。女郎屋のオヤジも昔小学校時代の友人なので〝こちらの立場も考えてくれ〟と、教室から見えそうな窓にはスダレをかけてもらったり、校庭で客引きをしないように頼んでいるわけです。何しろ観光の町なんで、有力者の多くが観光事業にたずさわっているもんだから、いろ〳〵むずかしいですよ…。移転するまでの間の風紀問題ですか…それはねえ…」

と、困った顔。

この言葉をついだのが、もう一人の四十年配の先生。

「それほど心配ないと思いますよ。ここには昔から男女混浴の露天風呂がある。東京なら花はずかしいころの娘さんでも、若い男がいようがいまいがザブンと飛び込む。とにかく性的には開放的だから、それほど問題を起したこともなければ刑事事件を起した生徒もない。心配するほどのことはないと思います」と馬鹿に割り切った楽天的な返事をしていた。

校庭の向う側にみえる大きな家はみな商売屋だ


夜になると校庭は姐さんたちの散歩場にもなる

ダム建設のあおり　ふくれる観光の街

町政にぎる業者たち

ところで、一時はたった千か二千の小さな温泉部落が、なぜ最近こんなに温泉町として宣伝を始め、人口も倍の四千人にもふくれ上ったのだろうか―。それは、この町から少し上った山の中に、五十里（イカリ）ダムが建設され始めたからだ。中禅寺湖の三分の一といわれる人工湖のために、各地から作業員がどんどんと入り込み、飲み屋や女郎屋があっという間に林立した。夏枯れの現在でも、五十人の芸者、五十人の女給が、観光客、ダムの建設要員たちに春を売るため、あくどい化粧で声をからしている。ダムの完成――そうなればダム見学の観光客たちはどうしても川治温泉に足をふみ入れなくてはならない。そこで旅館業者、土産品店、赤線業者たちは、湯の町として、また観光地として魅力のある町を造り、お客たちの財布のひもをゆるめさせようと、あらゆる力をふりしぼる。

◇

学校移転の問題もそれと何らかの関連をもっていることは否めない事実だ。それを裏書きするようにある町民はこう訴えている。

「何しろ、町会議員が土産物屋と旅館業者、校舎移転促進委員長がホテルの親爺ですからネ…そういう人たちがやることで、観光事業に直接或いは間接的に利益にならないことはないですよ…、だから私たちが学校移転を反対しても、とても金のある人たちには力は及ばないし、学校としても、観光業者の寄付の力には、どうしても押されますからネ…、学校の先生だってうっかり口を辷らしたら、とんでもない目にあわないとは限らないですからね。…現にこの間ある新聞に学校移転の問題が出たとたん、町の議員さんに呼ばれてお小言を食った先生もあるんですから…」

気がついた時は遅かった

だがもうすぐ移転

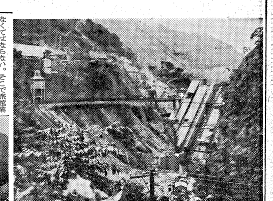
そこで問題になるのは、なぜ赤線ができる前に、手を打たなかったかということだ。手塚川治小学校長は「新築するときに女郎屋を建てるんですよ…と申請すれば不許可になるのは当然ですからね…」と、気のついた時が既に遅かったことを認めている。あわてて警察に訴えたものの、やはり町の有力者の力は、当時の寄付によって職務を遂行していた自治警察より強く〝困りましたね〟というだけで、話はお流れになったといわれている。ダムの建設で人口がふくれ上り、そのために特飲街の必要を感じたものの、適当なところもなく、たま〳〵空いていた学校前の空地になだれ込んだわけだが、一軒出来れば二軒、二軒出来れば三軒と、先をきそって、遂には、学校の囲りがぐるり赤線となってしまったわけだ。

そこで、PTA会長の話をきいてみよう。会長はやはり旅館業だが運動場も狭いし、何れにせよ、学校は移転させたいと思っていた。赤線区域を東京の吉原みたいに一まとめにしたいという声もあるが、なか〳〵むずかしい。発展途上にある町の現状としては、どうしても学校にも犠牲になってもらわねば…。と語っている。しかし、学校の裏手には、最近立派な公民館が建てられている。学校の敷地が狭いというが裏手の公民館の敷地へ伸ばすという方法はなかったのか、学校側にきいてみても「とにかくおかしなところでしてね、そういう声もあったんですが、藤原町議会で、鬼怒川に公民館を建てるということになったら、町の税金の三分の一を出している川治にも建ててもらわねば、われ〳〵のメンツがないという地元の議員が、ちょうど空いていた学校の裏手へ建てたわけでして…」という。

去る五月の町議会は中学分校の移転工事費九百七万円を計上、今月中旬から着工するが、来年度予算に計上される小学校の移転にしても、とにかく中学生は向う半年間、小学生はすべてがスムースに進んだにしても、向う一年半というもの、赤線区域の前を通り、教室から赤線のしどけない女の姿を見ながら勉強にいそしまなければならないわけだ。

「一日も早く移転はしたい」と関係者たちは口を揃えていうが、不思議な町の不思議な話ではある。川治の山の峯から峯を、生コンクリートを積んだケーブルが、ゆったりと走っているが、観光地によく起り勝ちなケースとはいえ、町の人たちは、未来の多い子供たちのために、もっと目をくばってもらいたいと思うのは、ただ記者だけではあるまい―。


しかもこういう家は、まだあとからあとから新築されている


半里奥へ入るとご覧のようなダムが建設中

風流世界譚

……（日本）……

せっかく一人前に育て上げたと思うと、その子が不良の仲間入りをしているという例もあって、いつまでたっても親御さんの心配は絶えません。ここにある老夫婦、大学を出たばかりの一人息子が、昼間は家業に精出していますが、夜になると家を明けるのが毎晩のことで、こっそり調べてみますと、これが赤線通い。美人女給のY子のところへ通いつめていることが判りましたから、さあ心配でなりません。「婆さんや、これだから早く売春禁止法案が通ればいいな」「そんなことをいっても、いまの急場には間に合いませんよ。何とか大事なセガレの浮気を止める工夫はないものですかねェ」「そうだな。問題はY子という女だな」と、二人額を集めて相談していましたが、やがてポンと膝を叩いたおじいさんが「いい方法がある。ワシに委せなさい」と、引受けました。なるほど、その言葉の通り息子の夜遊びは、パッタリ。夜も早く床につく様子に「まァ、おじいさん、一体どんなテを使ったんです」と訊けば「いやなに、実はセガレの先回りをしてワシがY子をな、フフフ…」

モダン歳々記

義足の田之助

明治十一年七月七日、幕末の名優といわれた三代目沢村田之助がこの世を去った。

彼の伝法な女形振りは歌舞伎の世界に女侠物というジャンルを拓いたほどの受け方で、黙阿彌の「切られお富」をはじめ「女鳴神」「女忠臣蔵」「鬼神のお松」「女団七」など、後に田圃の大夫沢村源之助に受けつがれた狂言を生んだ。

その彼が脱疽を病み、横浜の名外科医ヘボンによって片脚切断の大手術を受けたことは好劇家に惜しまれたが、その後に彼はドイツから義足をとりよせ、再び舞台に立ったのであった。日本人で義足をつけたのも彼が最初だったが、義足をつけて舞台に立ったのも彼が初めてであって、病後の慶応四年四月義足の彼が守田座で「三勝半七」の三勝を演じた時はファンが熱狂したといわれている。

人気女形の役者が不治の病を患い、しかも片足を切断するという痛ましい試練を受け、その舞台での芸は、一種の悲愴味を漂よわせるものとなった。幕末の陰惨なグロ趣味にパッと悪の華を咲かせたような彼の芸術は、明治の江戸ッ子にはいつまでも語り草となって思いだされていた。（鮭）

あすの運勢

高島象山

＝七月七日＝

▲一月生―物事に方針を誤り自ら失態を生じ或は災禍にあいやすい
▲二月生―虚心坦懐ことに当れば順調にして利達あり安楽を得る也
▲三月生―何事も邪念と執着に災いされ易い平易に融和的によろし
▲四月生―内に口舌不和あり外に突発的のことにあり易い注意肝要
▲五月生―稼業大事と保守的に努力すれば無事なり社交外交は不利
▲六月生―内実整わず内輪に不和口舌あり婦人は家庭に悩みあり
▲七月生―表面は順調に進展の義あるも身心不安生じ易い注意肝要
▲八月生―物事急がず焦らず辛抱強く努力すれば次第と進展する也
▲九月生―物事に兎角苦労多く困難生じ易い慎重に進退すれば無事
▲十月生―物事不如意にして不結果を生じ易い旧態維持に努力せよ
▲十一月生―沈着なる態度を以て臨まずたゆまず努力して安泰なり
▲十二月生―物事に慢心と剛情をすて正義を以て保守的にして無事

浪人街道（209）

木村荘十　野口昂明画

天守閣（六）

啓之助は、見るより第二の手裏剣をはっしとばかり打ち込んだ。地下道でも、梯子の途中でも打ちたくって、むずむずしていたのだ。修理は辛くも身をかわしたが、反対側から乱入して来た宗範の姿を見ると、

「おお、宗範」

「殿ッ」と互に寄り添った。

佐吉や、美代吉の必死の防戦も突破されてしまったのだ。

それと見て追って来た伊織は、そこに修理と啓之助のいるのを見ると、刀をひいて修理の前に跪いて云った。

「修理様、印旛沼は苛酷な労役に農民共も下知に動かず、もはや埋立も絶望との報告、田沼様の御運もこれまでと存じます。かくなりましては、この城をたとえ御手に入れましょうとも、相続などは思いもよらず、血で血を洗う浅ましき戦の必要も御座いますまい、何卒、いさぎよく、覚悟のほど、願わしゅう存じます」

「黙れ、臣下の分際で指図がましい。かくなるからは死人の山だ」

「殿、よくぞ申されました、宗範御供仕ります」

「来い」

飛び退く伊織には眼もくれず、二人は啓之助に飛びかかったが、死を決した悪鬼のような二人を相手に、啓之助も、今はあしらいかねて見えた。

その激しい太刀打ちには伊織も誰も近寄れない。と、不意に、

「海賊、長崎屋の一味本所河内介、堀井帯刀。御用だ、神妙に致せ」

と叫ぶと同時に、二人の上に捕縄がさっと飛んだ。駈けつけた男姿の綾…佐吉の二人だった。

修理は、はっとして手首にかかった縄を引寄せた、その一瞬の隙を伊織はのがさなかった。

「河内介、上意」



刃の下に飛び込んで、見事に胴へ斬り込んだ。綾は、のめって来るその河内介を、

「周馬殿の仇」と拝み討ちに斬り下げた。

宗範の帯刀は、佐吉の縄を首にかけられたが、佐吉のひくのを見事に斬り払った。

「あっ」背後へもんどりうつ佐吉へ振りかぶる大刀……。

が、帯刀は、啓之助の気合にはっと振り向いて機会を逃した。

「うぬ、啓之助、もう許さぬ」

帯刀は、啓之助と相討ちの覚悟をした眼は血走り、頭から血潮を浴びて見るも恐ろしい形相だが、その顔の色は真っ蒼だった。

殺気というか、鬼気というか、さすがの啓之助もぞっとした時、帯刀の面上にキラリと光るものが躍った。

帯刀はそれを白刃で叩き落したが、彼の大刀が動いた時、啓之助の大刀は彼の頭から胸のあたりまで斬り下げていた。

帯刀が倒れ伏した傍には、美代吉の銀かんざしが、真二つに切られて落ちていた。

「どなた様も、お手柄お手柄、いや、おめでとう御座います」

花笠に祭半てんの頭取が、日の丸の扇をひらいて出て来たが、花笠をとると、坊主頭の浮雲亭狂斎だった。そして啓之助に、

「さ、大殿様に御挨拶を」と云った。

ラジオとテレビ　6日（水）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷七月ラジオ子供のうた 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 三球受信機の組立 40 科学小説「海底一万哩」	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 ファイヴ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 バンド・タイム	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「少年探偵団」 35 歌謡百貨店
7	15 録音ニュース 30 即興劇場 藤倉修一 加藤玉枝 中村紀子子 大塚博 川久保潔	00 名曲鑑賞 無伴奏パルティータ三番バッハ作他 30 科学の散歩「尾瀬の花」武田久吉	10 録音ニュース 20 ホームソング 伊藤他 30 劇「織田信長」中村錦之助 中村歌昇ほか	00 録音ニュース 10 美空ひばり歌謡曲特集 30 落語❶誓り目 馬之助 ❷想い出 今輔	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 花のステージ 丸山 30 ものまねノド自慢 金語楼 青木光一 黒木曜子
8	00 ❶声帯模写 木下華声 ❷落語 桂小文治❸漫談 山野一郎 ❹落語 桂右女助	05 きょうの国会から 20 世界経済の行方 40 今年の米価と集荷方法をめぐつて	00 劇「珠は砕けず」北村和夫 高橋昌也ほか 30 今宵たのしく 越路吹雪 ゲスト森雅之	00 歌のチャンピオン 関光夫 ゲスト津村謙 30 劇「娘ひとり」乙羽信子 殿山泰司 赤木蘭子	00 落語「洗濯機」枝太郎 20 お笑い家庭相談所 40 劇「浪花一代男」鴈雀 鴈治郎 中村芳子ほか
9	05 ニュース解説小川和夫 15 シンフオニーホール 歌劇「魔弾の射手」序曲 ウエーバー作曲ほか	00 舞台中継「牡丹灯記」―明治座より―花柳章太郎 水谷八重子 花柳喜章 英つや子 瀬戸英一	10 ジヤズ・コンサート 歌・星野みよ子ほか 30 しろうと寄席 牧野周一 木下華声 柳好	00 お好み歌謡曲 高田浩吉 三浦洸一 田端義夫 30 S盤六月のヒツトパレード「炎のワルツ」ほか	00 浪花節「本朝てんぷらの由来」三門博 30 劇「目白三平物語」宇野重吉 大森義夫ほか
10	15 新しい道 青山京子 山内雅人 荒木玉枝ほか 40 ラジオ喫煙室森繁久彌	00 ❶初級解析 佐藤忠❷上級英語 梶木隆一 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 劇「紅梅振袖」（終） 30 L盤ヒツト・パレード	00 大学受験夏季実力講座 英文法 黒田魏 30 国語（現代文）長谷川泉	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 イヴエツト・ジローの最近の歌曲集 芦原英了
11	10 ウイーン便り 芳賀檀 20 随筆「鷗」高橋新吉作	00 経済ニュース 20 疫痢の本態 森重静夫	10 三元街録「のびる滑走路」福島慎太郎ほか	00 斬捨御免「利権の背景」 30 歌曲「死の歌と踊り」	00 スポーツ・カレンダー 15 録音構成「東宝歌舞伎」

テレビ

★NHK★ ◆6・00 家なき子 花井蘭ほか◆6・30 星の世界を語る 野尻抱影ほか◆7・10 こんにやく問答◆7・30 ミユージカルシヨウ「ママは歌う」◆8・00 日米対抗水上プロレス挑戦試合「山口」対「チヤング」

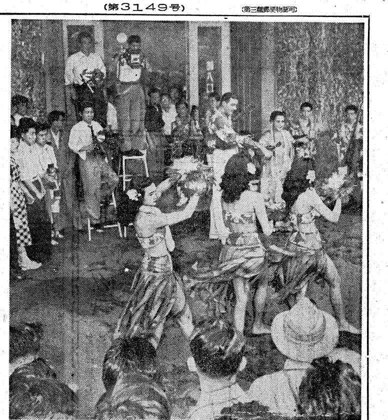
★NTV★ ◆6・00 世界ニュース◆6・15 漫画映画◆6・30 ゼスチユア・クイズ 三木鮎郎◆7・00 ニュース・天気予報◆7・30 東横ホールから尾上菊五郎劇団若手歌舞伎中継「野晒悟助」河原崎権三郎ほか

★KRT★ ◆マリオネット「安寿と厨子王」竹田三之助一座◆6・20 映画「温泉」ほか◆6・40 気象ごよみ◆6・45 テレニュース◆7・00 映画「雪ふみ」「黎明」ほか◆9・10 座談会「幽霊夜ばなし」長田幹彦ほか

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 弘中務 8・05 名演奏家の時間 8・30 六代目の思い出 長谷川伸◆うたのおばさん 10・05 けさの話題小田善一 11・15 朗読「足摺岬」	8・00 療養の時間仲尾鉄雄 8・30 大作曲家の時間 9・00 きょうの学校放送 10・30 理科の栞「甘藷の花」 11・15 自由を求めた人々 11・45 具体音楽の実験	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 見たまま「製氷工場」 10・10 名作「みずうみ」 11・35 音楽のスーツケース 12・30 歌のカレンダー 1・30 多元放送「明るい話」	8・25 おしやべりレデイ 9・30 劇「青春のある所」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・00 浪曲 玉川勝太郎 1・15 落語「数寄屋橋」歌奴	7・35 朝の訪問 三宅晴輝 8・10 お早よブーちゃん 9・00 劇「サザエさん」 10・00 やりくりチヨ子さん 10・15 奥様経済学稲葉秀三 11・00 連続劇「悦ちゃん」

区役所はモメコトがお好き　文京区の巻



これが本場のフラ・ダンス
タダでみせるはチョッピリ

[illegible]

【写真はフラ・ダンスの寸景】

都庁の汚職が下火になったと思ったら、今度は六月二十八日の文京区議会で「去る四月二十二日任期満了で退職した井形卓三区長は、都の女子吏員を自宅の女中に使っていた。それだけならまだしも、女中を四人も五人も代えていたのに手続きもとらず、辞任するまでの女中の給料四十万四千六百七十三円を横領、その上退職金六万六千三百六十円まで受取った」と民主党細田彦一区議が爆弾宣言をたたきつけた。区議会では井形区長三選に動いていたが一部議員が同区役所前助役伊藤茂生氏をかついでいたので、区長推薦委員会まで設け実情調査に乗出す複雑な区議会内部の対立のため一ヵ月半たった今もって区長の椅子は空席のまま。井形派議員たちは「あれは伊藤派の陰謀」とさわげば、伊藤派議員は「区民の血税を横領するようなものに区長の椅子は預けられない」といきまいて迷惑なのは区民、そこで真相を各方面からきいてみる。

女中の給料着服
六人も代えて変更届も出さず
昇給額と退職金で四十八万円ごまかす



井形前文京区長



伊藤茂生氏

反井形派の云い分

まず、井形氏を攻撃する人たちの言葉を総合してみる。それによると二十二年議員たちがたま〳〵二十五年の総務委員会のあと「病気で静養している井形区長を何か見舞わなければならない、それには区長も来客が多いし、部屋の掃除から台所まで奥さん一人では可哀想だ、女中を病気中だけでも世話してあげよう」というので、同区総務課勤務助手という名目で埼玉県南埼玉郡新和村の高野てるさん(?)をを雇い入れた。(一説には総務委員長と、当時総務課長で現同区役所本郷支所長の二人だけで決めたともいわれている)

ところが、この高野さんは二十六年四月家庭の事情で暇をもらい、その後井形さんの家では去る四月までに女中が六人も変ったが、その間何ら役所にも手続しなかったため、高野さんという名義の給料は四回もベースアップ、最後は税込一万六百円になっていた。

それで区長が辞める時にその女中の退職願が出たわけだが、その退職金が六万二千円。それを攻撃したら区長は高野さんがやめて以後の女中の給料四十数万円と退職金を区役所と都庁へ返したが、まさか"返せばいいんだろう!"では役人としてのしめしがつかない、というのがいい分。

手続の暇がなかった
井形区長の云い分

これに対して当の井形区長は次のように弁解している。

二十五年一月の総務委員会で、部屋の掃除や来客で、妻一人では大変だろう、女中を一人雇ったらどうかといわれたが、何しろ病気で気分の悪いときでもあり、有難いとは思ったが、迷惑でもあり断ったところが三月になって私が一時倒れたので二ヵ月間絶対安静ということになり、事務当局のすゝめで女中を探そうということになったがなかなか希望者は見つからず、四月病気も治りかかった頃になって、ようやく高野さんが来てくれることになった。それで臨時事務職員という名目になったのだが、これがまず第一の間違いで…

夏枯れなんぞ吹っ飛ばせ
デフレ珍商売　②小口金融



どうしてこう不景気なんだろう。不渡りばかり掴まされるし…眼の前にブラ下っている好条件の取引も現ナマがないばっかりに…と、天を仰いで長歎息する代りに、地上を眺めてふと、「小口金融、無担保」ナンテ広告が眼に入ればもう堪らない。まっしぐらに広告先に出かけて行きたくなるが、自殺の名所じゃないが「一寸待テ!」である。

第一、その広告先きの、金融をしてくれるはずの店の構えが、金を人に貸すほどに見えますか。何も店が金を貸してくれるわけではないから、店の構えはいいとしてもさて、応対に出てきたお方の顔をじーっとみていると信頼感に乏しい気がする。それを裏付けるかのように、まず彼等はこういう。

手数料など先取り
あとは難クセ、難條件ぜめ
デフレ尻目にボロ儲け

「規定の調査料と手数料を戴きます」あとは何だかんだといいがかりをつけて、何度も、それこそ自分の仕事をやっているヒマもないくらい足を運ばせられるのである。「無担保でもいいが、貴方に確りした保証人が二人いますか」とか「収入証明書を持ってきましたか…」「特別区民税の領収書がなくてはダメです」「実印の証明を忘れましたね」

ええいっ、面倒くさい!と思って諦めてしまえば、調査料と手数料の只取られ(向うからいえば丸モウケ)でチョン。難関を通って、やっと「月六分」の低利で借りられるところへくると、「五、十万までは六分ですが、十万で割、二十万では一割五分」と変って「担保物件の登記証書、保証人の白紙委任状、印鑑証明…」ガゼン低利が高利。条件もオソロシイことになる。

とにかく、何人に一人とせまい門(?)でやっと二十万借りられることになると、二ヵ月分の利息、手数料など天引きとくる。手に入るのは初めの十六万円ぐらいで、先方は三ヵ月後に十万円借りて三ヵ月後返しても元利合計二十六万円実に五十三万円返すことになる。一ヵ年ダ一割五分となる。一ヵ年うところ。君子危きに近寄らずから、これを逆にいえば合法的に(スレスレの線で)融資屋を営んで、デフレの今日、鍋だるま式利殖をやる「儲かりまっせ」とホクホクの連中がいるんだから、正直者がバカをみることになりかねない世の中ではある。【写真は某金融業者の看板】



駅前神田　NOチップ社交場　サロン松

両派互いに手前味噌

この問題について、同区議会文化委員の小里秋男氏は「井形氏は人格者で、今度のことは伊藤派の策略だ」ときめつけている。そして井形氏の女中問題について

当時区の財政も苦しく、都からも職員のワクが決められていたので一人やめさせたらあと入れたいときに補充がつかない。そこで当時の係長が便宜上そうしたのであって、そんな細かいことは井形氏の知らぬことだ。悪質だと思うのは、これを持ち出した人たちで、三年も前から係の人たちはこれを知っていた。と弁護し伊藤氏については本当に区を愛する人なら来年二月まで任期があるのだから、それまでは勤めてもらいたかった。それが、さきの八割増の退職金に目がくらみ退職金で区長に推薦してくれるなら助役をやめますと辞任しているなどは区を愛する人とはいえないときめつけている。

これにたいして伊藤茂生氏は次のように語っている。

「わたくしはべつに八割増の退職金欲しさに やめた のではない。安井知事の都政刷新に協力…」

普通の人件費に入れず、公舎管理費とか、雑費の中に入れておけばよかったのだが、当時雑費は区の支出、人権費は都で出していたので、苦しい区財政ではその余裕がなかったというか、とにかくその女中を職員という形にしたようだ。高野はその後腰が落着かず二月でやめてしまったが、あとから来る女中もまるで名義変更をするいとまもないほどだった。そんな事情が続いてしまい、一年半の間に五人も女中が代ってしまった。名義変更をおこたったのが私のミスだった。そこで私の任期が終った時、早速高野の辞表を出したわけだが、そんな事情で退職金を渡されて、今度はこちらが困ってしまった。退職金の処置が見つからず、うまい方法を見つけてくれ、それまでは一応預る格好にしておこうといったところへこの問題が起ったわけだ。結局六万二千円は都の会計へ戻した。

したのであって、そんなことをいわれるのは心外だ。区長の問題は井形さんがあんなことをしてしまったので、わたしはおさえられたわけで、それ以上のことはわたくしの口からはいえない」

何はともあれ、この事件はお役所仕事の一番悪い面をさらし出した代表的なケースであり、迷惑千万なのは区民と都民だけだったということを、はっきり証明した区長の椅子をめぐる泥試合であるようだ。

バットで殴る
二名重傷　バーでいんねん、路上で喧嘩

六日午前零時二十分ごろ、中央区八重洲四の三キャバレー「ハバネラ」二階酒場グッドでのんでいた日本経済新聞社員練馬区北豊島四の二八椎名昭さん(三六)同杉並区西荻窪一の二四早崎俊一さん(三四)の二人が酒場を出ると、遠くの席でのんでいた二人連れの男が降りてきて路上でいんねんをつけ、口論となり、二人組の男は椎名さんと早崎さんが六日の野球の試合のために持っていたバット二本を取上げ殴打。二人は近くの谷口外科病院に収容されたが早崎さんは頭部内出血で重体。椎名さんは右腕に三週間の打撲傷。京橋署で犯人捜査中。

財務局班長ら逮捕
農地汚職

北区浮間町農地買上げをめぐる都庁汚職事件を追及中の赤羽署では警視庁捜査二課と協力六日朝までに都財務局管財部用地課第四班長都主事勝股二郎(五〇)＝港区芝白金三光町五八＝を収賄容疑で、北区浮間町六九北区農業委員長、浮間第一区画整理組合長立石利吉(五三)(再逮捕)を横領、贈賄容疑で、同区袋町一九六四農業委員田辺与一郎(四〇)同区浮間町一八〇〇第二区画整理組合委員平井勝頼(五八)を横領贈賄容疑でそれぞれ検挙した。

調べでは立石は二十七年十二月ころ建設局総合開発課長天野留義＝既逮捕＝に同組合事務長武蔵野武治＝既逮捕＝と共謀三回にわたり現金十数万円を贈り組合認可に手心を加えて貰った。また立石は昭和二十八年十一月二十一日豊島区巣鴨五の一一二〇菊地色素工業に浮間町の農業地七千四百七十一坪を二千二百四十一万五千円で売却し、その内金五十一万円を横領した。またさきに逮捕された都財務局管財部用地課山田四郎吉(三六)にたいしても前記武蔵野と共謀、昨年暮から前後四回にわたり二十数万円を贈り二十九年三月から四月にかけて天野、山田勝股らを川治、鬼怒川温泉に招待

勝股らは地位を利用、農地買上げに手心を加えたほか、墨田区隅田町三の五一六不動産取引業小高代八＝既逮捕＝から二十八年十月末数万円受取って手続きに手心を加えた。

田辺、平井は副会長清水喜市＝既逮捕＝武蔵野と共謀、浮間町の七千四百坪の農業地を都営住宅用地として都に買収させる際、耕作者榎本長蔵さんほか十一名から白紙委任状をとり、離作料のうち二百十万九千七百八十一円を横領したもので、なお都の課長級へ波及するものとみられている。



『医薬分業』貫徹総決起大会

医薬分業貫徹総決起大会は六日午前十時から神田共立講堂で開かれ調剤権を医師側にもっと広く認めさせようという国会の動きに反対する全国の薬剤師約四千名が集った。出席者はいずれも「医薬分業」とインクで染め抜いた白鉢巻、タスキ姿高野日本薬剤師協会会長、竹中日本薬政会会長の挨拶について、各地の代表が「医薬分業をはばむ、医師界陰謀粉砕」などを叫び最終に社会保険制度の危機を救い新医療体系実施するなどの三項目の決議をなし午後から代表が総理官邸、厚生省などを訪れ陳述した。【写真は各県のノボリを立て気勢をあげる総決起大会】



母親、一年生の子を絞殺
旭川　成績が悪いと注意され

【旭川発】こどもの成績がよくないと先生から注意されたのを苦にした母親が、こどもを殺して自首するという事件があった。五日夜十時ごろ旭川市東八条五丁目食品店松原開淨さん(三八)の妻朔子(三四)が「いま子供を殺しました」と旭川署に自首した。調べによると同人はさる二日長男勉ちゃん(七)＝東五条小一年生＝の授業参観に行った際、担任教師から「勉君は成績が悪い」と注意されたのを苦にして、五日午後九時ごろ長女克江ちゃん(九つ)＝同校三年生＝のバンドで勉ちゃんを絞殺し、克江ちゃんも殺そうとしていたところを夫の開淨さんが帰宅発見したもの。

朝顔市

○…アサガオは夏の花—寝苦しさに起き出した夏の朝まだき、目にしみるような赤、白、青の大きな花輪が、朝露にしっとりぬれて楚々たる姿をみせ、一陣の涼風を呼び起してくれる。

○…きょう六日から三日間、昔懐しいアサガオ市が台東区入谷鬼子母神境内と国電鶯谷駅陸橋下で開かれた。ことしは昨年よりも出来がよく二ヵ所で出品数およそ五千。一鉢六十円から三百円までだが、粋なユカタ姿の下町ッ子に飛ぶように売れていた。【写真は鬼子母神のアサガオ市風景】

連行中逃走、服毒死

六日午前三時三十分ごろ大田区雪ヶ谷五八先で、パトロール中の東調布署岡田菊桂巡査(四二)が挙動不審の男を発見、職質したところ、男は自称新宿区百人町四の四五〇無職久野淳(三〇)といい、懐中にドライバーを所持していたので同署に連行途中スキを見て逃げだしたが、同町二四九先で再び捕えたところ急に苦しみだしたので驚いて近くの中央診療所に収容したが、同四時二十分ごろ死亡した。同署で身許を調査すると男は荒川区尾久町九の三一六四山中方無職久野淳(三〇)で、本年三月十二日窃盗容疑で杉並署に検挙され、四月二十七日釈放…

失恋男が服毒

五日夜十一時二十分ごろ荒川区南千住一の五二無職濱井昭さん(三九)は自宅でアドルム自殺を図り芝田病院に収容されたが一命をとりとめた。南千住署の調べでは失恋から。

列車に飛込み即死
横浜駅で青年

【横浜発】五日午後十一時四十五分東京発鳥羽行急行「伊勢」＝機関士岡田壮一＝が横浜駅に到着寸前、同駅ホームから大田区新井宿六の六一四森川文男さん(三五)が飛び込み頭部裂傷、両足轢断で即死。戸部署で原因調査中。

新潟に豪雨禍

【新潟発】新潟県海岸部一帯は四日夜来から雨が降り続き、佐渡、村上、長岡地方では小阿川がハンラン各地に水害を生じた。最高雨量は佐渡の百二十二ミリで新潟気象台は六日朝大雨注意報を発令した。同日午前十一時現在県警本部が集計した被害状況次の通り。

床上浸水二六三、水田冠水七〇八町歩、畑冠水三九町歩、橋流失五ヵ所、堤防決壊四ヵ所。

老婆入水自殺

六日午前四時半ごろ杉並区和泉町二三一先旧神田川上水の留屋橋下で、同日早朝から家を抜け出していた同町二七四会社員小沢光郎さんの実母たつさん(七七)が水死しているのを行方を探していた小沢さんが発見した。遺書はないが高井戸署の調べでは最近の病気を苦にして自殺したものらしい。

熊谷の歓楽街焼く
バー、ダンスホールなど10棟

【浦和発】六日午前四時三十分ごろ埼玉県熊谷市十六軒駐留軍三尻キャンプ正門前歓楽街のバー「タイガー」こと横山よね子さん(三四)方二階付近から出火、近くのダンスホール、質屋など木造建十戸十棟約三百五十坪を全焼、二戸を半焼して同五時二十分ごろ鎮火した。損害、原因熊谷署で調査中。なお同歓楽街は六月二日にも原因不明の火災で十三戸が焼失しているので放火ではないかともみられている。

新東建設社長も逮捕
品川公会堂建設でサギ

品川区公会堂建設にからむ汚職事件を追及中の警視庁捜査二課と品川署では六日朝品川区南品川六の一四三八新東建設会社社長木下福之助(四七)を詐欺容疑で任意出頭を求めているが、夕刻までには逮捕状が執行される。木下は同公会堂の建設工事を請負い本年二月から四月までの間大田区調布嶺町一の二、三芳鋼材会社(社長土屋五六吉氏)から約五百万円にのぼる材料を購入しながら、いずれも故意に不渡り手形を渡していたもので、土屋さんの告訴から逮捕となったもの。

あす衆院で公聴会
売春等処罰法案を審議

売春等処罰法案を審議中の衆院法務委員会では七日午前十時から公聴会を開いて各界から参考人の意見を聴取するが、予定されている参考人の顔ぶれ次のとおり。

東大教授市川為二、評論家御手洗辰雄、作家伊藤整、舟橋聖一、女優田中絹代、全国性病予防自治会理事長鈴木明、長崎県赤線従業婦浜田八重子の諸氏。

あすのスポーツ

△プロ野球　国鉄対大洋、巨人対広島(五時、後楽園)大映対近鉄七時、川崎　△都市対抗野球(一時、神宮)　△デ杯選手壮行会(二時、パレス)トンボ対阪急七時、沢　△元横綱東富士断髪式(一時半、蔵前国技館)　△競馬　川崎(正午)

静かな大理石の風呂
日本橋の『ホテル・三陽』

愛人でも奥様ずれでも、二人で温泉へ直行するなら別のハナシ。若し東京で旅行気分にひたり、豪華な箱根芦の湖畔のホテルの味を満喫したいときはどうするか。静かといえば郊外と答えるだろうが、電車へ乗る間も二人きりでいたいのがアベックの常、時間をかけなくても静かで立派なホテルが日本橋にある。

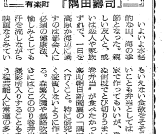
場所は白木屋裏、昭和通りに出たら富士製鉄を目じるしに、その裏手へ廻った所「ホテル・三陽」が即ちそれである。各室バス・トイレつきは勿論だが、大理石に囲まれたほの暗い浴室は、さながら地下数千尺といった静寂な気分で湯は朝からコンコンと湧いている。和洋室、いずれもお気のままに選んで、よく気のつく女中さんのサービスに疲れをほぐし給え。柔かいスプリングのベット、シャレた彩光、ほのかに二人の心が炎えれば新婚気分も満点である。泊り千円、休憩なら七百円から。大衆に門戸開いた高級ホテルという所だ。電(27)四五二五—七番。麻雀設備も完全だ。

弁当用にのり巻き
有楽町『隅田寿司』

いよいよ本格的な山、海の季節となった。親しい友人と、或いは恋人や家族ずれで、一日を高原か海辺に過すのは都会人に必須の健康法、愉しみとしても汗を流しながら映画などみているより数等趣味のいいことだ。ところでそのときの弁当の話だが、前の晩から作っておくには梅干を入れたおにぎりか、酢のきいたのり巻がいい。ちょっと疲れた体にプンと鼻にしみるのりの香は何ともいえない食欲をそそる。うまいことも弁当としては一番だ。家で作ってもいいが、殆ど変らぬ値段でとび切りうまい"のり巻弁当"が食べたかったら、有楽町朝日新聞裏の「隅田寿司」へ行くこと。特に研究して味よく変質しないように作ってくれる。森繁久彌や越路吹雪も、ときにはここののり巻弁当下げて撮影所入りすることもあるという程芸能人に常連の多い変った店だ。



「完全なフランス色」
新宿三越前大通「モンテローザ」



新宿には特色のある喫茶店が数多いが、その個性の美しさをとり上げるならば先ず大通り三越前の「モンテローザ」をあげたい。ここの特色といえば三階建の美しい建物に三色旗の飜っていることでもわかる通り完全なフランス調。先ず店内に入るとクラシックなシャンデリア彩光に見事なローケツ染の画が壁面をかざりギャルソンの赤いベレーが動いて東京にいながら小意気なパリ気分が味える。二階に上ると窓からの光と淡いランプのあかりで、オレンジ色につゝまれ室内のマントルピースに置かれた帆船のモデルが石の壁に影をうつし灰色のモックスがしっとりとしてさながら十八世紀のサロンに遊ぶ様な幻想的な気分になる。次に三階に上ると又、全く趣を異にする。全体が見事な黒と白のコントラストでここは完全な現代のパリのキャフェ調。張り出しのテラスで人待ち顔のマドモアゼルにちょっと口笛でも吹いてみたくなる。とざっと下から上った印象をのべたゞけだが一度同伴で行って見て彼女の感想を聞くのが一番ではなかろうか。

とにかく外に出てからも知らずにシャンソンが口をついて出る様な印象の深い店だ。なお木曜日はサービスデーとしてコーヒー35円とのことであるが。新宿唯一の完全冷房が何よりも夏に向っての最大のサービスである。

続 情炎の千代田城 (169)

岩崎栄 作 / 寺本忠雄 画

天主の怪(二)

不思議なことは、これだけの怪しい出来事があったのに……ことだ。初音は隣室へ声をかけた。そこには、おいしと、おそでと、二人の部屋子がいて、ビックリしながら起きて来た。

「さきほどのこと、おまえたちも聞いたであろう」

二人はキョトンとした顔を見合せていた。

「あの、なにかございましたでしょうか」

とおいしが訊き、おそでは恐縮して、

「申しわけございませぬ」

と詫びた。まるで、なにも知らずに眠っていたように。初音は漸く狸の無気味さを信じる気持になった。妖怪変化のものだ、この身に告げたのだ。それだから、他の者には聞こえなかったのであろう。

「いや、それでは……」

……ところで、これは、ずい……な長局の三の側でのこと。一の側の、絵島の部屋の隣室に臥せっていた部……登利が、不意に怪しい声……された。

「……さん！」

……の早い、利口ものだから……起き直ったのだが——主……にしては「美登利さ……」おかしい。いつも、美登……と呼ぶ。しかし、この深……に自分を呼び醒ますもの……答だ。

「……さん！」

……りと、これは雨戸の外の声だった。……は縁側まで出て、キッと

「……ですか、この夜更けに」

……うに訊いてみた。……ない。遠くで「キャアー」……う狐の啼き声がした。……は懐剣を抜いて右手にし……雨戸を引き開けた。



「あっ」

……！ 踏んで立つ足の下の、床下からきなくさい煙が、ムクムクと這い出している。……ると思案したが、騒ぎ立てるよりは消すものがない。くるくる……解き、寝巻を脱いだ。見えも……省みるゆとりはなかった。片手……に上半身を突っ込み、片手……に支かえ、片手のキモノで……いるところを必死にたゝきたゝきつけした。……のえ白鉢巻、タスキがけ、……った薙刀を構えて縁に出て……眼の下に、腰巻だけの美登……半身が動いて、一生懸命に……そうとしている。

「……利ッ」

「……旦那さま」

「……だね」

「……消しとめました」

……下から上半身を引き起して……前で、あられもないすがたを恥じたのだろう。

「あれ、ごめんあそばして……」

……両手に、土の上へ座ってし……

「……殊勝じゃ。大儀であ……」

「……でない」

……して来てパタパタしだす家来……ございましめ、お末の一人にい……

「水を小桶に一ぱい」

「はい」



荒井恵子 トニー谷 小山源喜 三遊亭小金馬 高橋和枝 寺島信子

病気や番組の都合でマイクから遠ざかる

果して「夢よもう一度」実現するか？

再起をのぞまれる人達

変転はげしいラジオスター

ラジオスターとして華やかに登場したのも槿花一朝の夢。身の回りにいろいろなことが起ってマイクの前から次第に遠去かってゆくスターが、このところしきりと目立っている。いずれも芸達者なだけにファンから惜しまれてはいるが、しょせんこの世界も人気商売の例に洩れず、激しい転変がくりかえされているわけである。

火の消えたような荒井恵子の昨今

荒井恵子といえばのど自慢からミスNHKとして華やかにスタートし、かつての人気番組「陽気な喫茶店」のレギュラーとして松井翠声、内海突破と肩を並べて大活躍。彼女の丸々と肥った顔は全国のファンから気易く恵子ちゃんの愛称で呼ばれるほどの人気者だった。その恵子ちゃんも昨年十月「陽気な喫茶店」が終ってからというものは、ほかにゴールデン・アワーの定時番組を持たなかっただけにまるで火の消えたような存在となり、いまでは僅かに十時半の婦人番組「我が家のリズム」で一ヵ月に一週間だけ歌って、後は時たま「今週の明星」やクイズ番組に顔を出すだけである。そんなことで悩んでいるせいかこの頃は少しやせて、丸い卵にも角が出来た。人気者が暇となれば民放からの誘惑の手もないではなかったが、これはNHKの方で許さず、本人は何も知らずにこの五月契約を更新した。それでも別に不平不満をいうわけでもなく、「寂しいわァ。働きすぎてやせるほど歌いまくりたい。でもこんな時でなければ勉強できないから、何でも歌えるようにといま一生懸命よ」といって夢よもう一度の果報を待ちあぐんでいる。NHKでは「とにかく喫茶店を始めから終りまでやり通してくれたのだから、コメディアンとして成長させたい。その内にそんな番組を企画しますよ」といっている。しかし彼女がいまなおのど自慢族の憧れの的であることには何の変りもないようだ。

病気には勝てぬトニー谷の悩み

出演回数が減ったといえば、病気のためとはいうもののトニー谷も、その一人。彼は独自の新造語を駆使して、時には聴取者までをホンロウする無人の境を独走、その人気は果つるところも知らぬという勢いだったが、さて病にたおれてみれば世間の眼は冷たかった。医者の許可を得ては文化の「アベック歌合戦」LFの「ファーニ・ショウ」と二つの司会を続けていても、心ある人には「彼のラジオでの人気の絶頂は、KRのアルファベット読本に出演の頃だったネ」と冷やかに過去形で語られる始末だ。かてて加えてKRの「トニー劇場」は「アルファベット読本」ほどに聴取率が上らず、病気が進んでは…というラジオ側の親心もあってこの番組は六月一杯でストップされた。QR、LFのプロデューサー連は「椅子に腰かけてまでの公開録音は涙ぐましいものですよ。病気のために人気が落ちるなんてことにしたくないですね」といっており、彼自身も「新聞の切抜きだけは相変らず続けています」と語っているものの、人気が大事か闘病が大事か、その辺に現在のトニー谷の悩みがあるというわけだ。

病気といえばNHK放送劇団一期の小山源喜もこの頃トンとラジオに出たことがない。彼は劇団員というより若いスターたちの先生のように思われているが、事実彼にコツを教わって巣立って行くものが多い。その小山も身体が悪くては思うようにならず、最近は何でも七十万円ほどの住居兼稽古場を建てるのだといって金の工面に汗ダクとなって飛んで歩いている。

トニー谷の相手役をつとめていた若手落語家三遊亭小金馬は「アルファベット読本」がなくなってからというもの、ラジオでは滅多に名前が聞かれなくなった。その上同じ若手の桂小金治がKRの専属となったのだから皮肉である。彼が再びラジオに出てくる時は芸に磨きがかかっていなければダメだというのが目下のところの定評である。

めっきり減った高橋和枝と寺島信子

一昨年ラジオ界の引抜き第一号となって騒がれた声優高橋和枝は、最近になって彼女の演技は少々高く買われすぎたという声が出て来た。こういわれるとラジオスターの花形のようにいわれた彼女もしょせん魔話のモシモシ嬢にすぎなかったということになるが、それを裏付けるようにKRとの専属契約料四万円が、今年の更新期には約半額に削られたともいわれている。持ち番組もKR朝の人気番組「花のゆくえ」がなくなってみると、あとは主役の「リボンの騎士」とワキ役の「たゞひとりの人」の二本だけで、引抜かれた声優としては、このところ淋しすぎる状態である。演技のことでは彼女自身相当悩んでいるようで、作者連の門を叩いては猛稽古をしているそうだが、過労した頭を冷やしに郊外に逃れることもしばしばだという。こゝらで彼女の奮起一番がラジオ作家の間でも望まれている。

KR放送劇団の寺島信子は自他共に許す女性軍の稼ぎ手NO・1。それだけにいろいろな話が飛んでいるが、去る四月彼女にフラレタといって自殺した某青年の父親「息子の自殺は寺島に殺されたようなものだ。息子に婚約者のいることを知りながら誘惑し、結婚するとまでいって袖にしたからだ」という意味の談話を世間に発表してからというものは、あまり評判は芳しくないものがある。七月の新番組から寺島の定時番組が一本もなくなったのは別にこのためではなく、単発のドラマには出演するといわれているが、このようなスキャンダルめいた噂が流れている限り、彼女の再起には人一倍の努力が要ることだろう。



生捕られた牝豹

赤い国ユーゴの女優 リラ・アンドレス嬢

◎…珍しや、これはユーゴスラヴィアの映画女優で、ザグレブ出身のリラ・アンドレス、二十五歳。赤い国でも西への窓は開けっ放しのユーゴでは、女優となると、夏はこうしてハリウッドの連中が身につけるような豹の皮まがいのビキニ型というヤツを着用に及び、真珠のイヤリングなどぶら下げて、気軽にアメリカのカメラマンの前でポーズも作ります。

◎…こゝは首府ベオグラードの郊外にある森の中の静かな国営の遊泳場。牝豹に見たてたので、テニス・コートのネットなどを大道具に持出したんでしょうが、見様によればこれは何とかの〝カーテン〟ともいえましょう。たゞしこんな程度のカーテンでは、鉄や竹とちがって通過は容易。平和な消費物資？ のビキニ型水着の取り引きもできれば、コッソリとおっかない自動小銃やピストルの密輸もやれるというものですなあ。

【写真はAP特約】

ボクの下積時代 ⑲

黒沢明の巻



黒沢監督

昼アンドンの本領

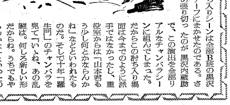
「大石内蔵助」で発揮

五尺八寸二分の長身と真黒けに陽焼けした渋い顔。それであまり笑い顔も見せないのだから、あいつは近よりにくい助監督だというので、昭和十一年PCL映画へ入社したころはやたらに俳優たちから白い眼で見られていた。もっとも その頃の裏方さんのなかには「ホーカン」まがいの三枚目がゴロゴロしていたし、俳優もそんな雰囲気にすっかり馴れていた時代だった。従って彼のようにモッソリしてお愛想もいわない助監督は場違いの「ドン百姓」だというわけだ。つまり彼は撮影所で専ら孤独を楽しんだのだが、そのくせ仕事になるとやはりどこか大器らしいひらめきを見せたそうだ。

そこで二年目の昭和十三年には早くも助監督のサードからチーフに飛ぶ大躍進をしたのだが、このあたりの抜擢は彼の師匠である山本嘉次郎監督の力が大いにあった。つまりモッソリして「昼行燈」のような彼の行動と発言をきいているうちに、山本嘉次さんはこれだと思ったらしい。何しろその時のカジさんは東宝の超大作「忠臣蔵」後編をやることになっていたし、大石内蔵之助の新しい形を生み出そうと苦労していた時だ。そこで同じような青年、すなわち黒沢明君を思い浮べてみたというわけになる。「普段はバクとして捕えどころのない男、笑えば象の眼のように柔和になるが、ひと度これと思えばその瞳がキラリと光って…」などすっかり悦にいってしまったのである。そしてこの今様大石は内蔵助のイメージと共にチーフに昇格したのだが、この位置に座ったとなると俄然彼が本来の実力を発揮しだしたから面白い。

いままでムッツリしていたのが、こんどはガミガミやるようになった。悪口をいっていた演技者など何度でもダメが出るといった案配で、すっかりチヂミ上ってしまった。彼の本領であるコリにコった カットになると、若い女優などはどうしていゝのか判らないでニヤ笑ってきいているだけで済むような状態になった。しかも忠臣蔵ではA、B班に分かれ、討ち入りシーンは全部B班の黒沢チーフにまかせたのである。さて、あ張り切っ たのが 黒沢内蔵助で、この演出を全部リアルなチャンバラシーンに組んでしまった。だからこの討ち入り場面は今までのように派手ではなかったし、重役室からは「山本君、もう少し何とかならんかね」などといわれたものだ。そして十年「羅生門」のチャンバラを見て「いゝね、あの乱闘は。何しろ新しい形だからね。うちでもやらんかな」といったのがやはり同じ例の重役だったときいて、黒沢監督はニヤリと久しぶりに象のような眼で笑ったのである。

くなるほどの颯爽たる演出だった。従って山本監督などは現場で椅子に座り、彼の相談をニヤ…



歌舞伎 トチリばなし

ピストル



故尾上菊五郎 花柳章太郎 市川左団次

故六代目菊五郎が花柳章太郎と合同で有楽座に初出演の時のことだった。何しろ名人気質で天下に轟く六代目の来演の上に戦後初めての大歌舞伎とて、有楽座の大道具さん達一同は田中良先生に就いて、一ヵ月も前から歌舞伎大道具のシキタリなどについてご指導を仰ぐという騒ぎだった。当時東宝の従業員は日映演労組に入っていて、労働時間八時間制を厳守していたので、狂言建も困難を極めた。

舞台稽古の道具調べで昼の部「吉野山道行」の背景について六代目からダメが出た。組合に入っていない画工さんは早速徹夜でも描くといっても、大道具さん達は八時間制の件で折合えず、確か初日はそのまゝで六代目の黙認を得た。おそらく東宝だったので六代目も多少の遠慮をしてくれたらしい。しかしどうしても夜の部の「芝浜の革財布」の時間が多少延び、例の八時間制にひっかゝるので、劇場側から六代目にその「革財布」の速いこと速いこと。芝居も演り様で無存知の上でのご託宣である。その晩からの「革財布」の速いこうも延び縮みがなるものかと一驚した。終演予定の時間を時計と首っ引している僕は、舞台を終って来る六代目にソデで挨拶すると「どうだい、何分速くなったい？」といった調子で、それから毎晩あたかもランニングのタイムレコードを計る様に聞かれる仕儀となった。こうして天下の名優にランニング的舞台を演らせているのだから、ご本人の名人気質が納まる訳はないと思うと、裏方も神経過敏にならざるを得ない有様だった。その時の呼び物の一つは六代目と花柳の顔合せの「影」だった。舞台は箱根山中の炭焼小屋であった。

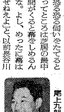
「俺がまだ生きている間に殺しゃがったのは誰だい」と男女蔵

にいた僕は、飛び上らんばかりにして舞台裏へ飛んで行って「どうした」と効果係のAに聞いた。「畜生、いま、肥った奴がこの裏を通って行ったが、あれあ一体誰だい」と偉い見幕なのだ。運悪くその日に限って、ホリゾントの前の黒幕に隠して引玉を仕込んであったので、ふんずけられたのだ。急遽、代りの引玉を仕込んで本番には間に合ったものの…

ところが或る日、六代目が若者に泊めるのを断っている最中に、突然ピストルの音が二発、パンパンと鳴った。舞台のソデ

(波木井光太郎・劇評家)

【次回は来週水曜日】



尾上九朗右衛門 市川段四郎

六代目の炭焼の老人のところへ花柳の酔っ払い芸者が訪ねてきてクダを巻いている最中に、東京で殺人罪を犯して来た男女蔵(現左団次)の若者がにげのびて来て、所持したピストルで自殺するといった筋である。

それから二、三年後に六代目は他界した。その翌年の二月、九朗右衛門は市川段四郎と共に実験劇場でスタイン・ベックの「廿日鼠と人間と」を上演した。この劇の最後の幕切に、九朗右衛門のレニーが背後から段四郎に射たれる件で、初日かにピストルの鳴るきっかけがきても中々鳴らないので弱った。それからというもの、毎日々々ピストルが気にな って楽に死 ねないと、九朗右衛門は楽屋訪問の僕にコボしたから、僕は「そりゃあそうさ、生きているうちに人を殺してしまう程の人だもの、死のうと思ってもなかなか成仏しないよ」といって、あの「影」の時のことを想い出しながら哄笑した。それにしてもこの時のピストルの効果係はどうもあの時の A じゃないかと思っている。

なので六代目の部屋にお詫びに伺候すると「ありゃあ、家の倅も 大変な お冠りだ。ましてや御大においておやと、舞台裏のトチリは一切こっちの責任ちだよ」とあっさりいわれて、大雷鳴が落ちるとばかり思っていただけにホッとした。

新人山脈 ―歌謡曲―

丸山美智子



NHKの連続放送劇「源義経」の主題歌が今月中旬マーキュリーレコードから発売されるが、東海林太郎の「義経の唄」とワンダブルで村上元三作詞、飯田景応作曲の「静の唄」を歌っているのが彼女だ。金沢市の出身、本年二十一歳。元ポリドールで鳴らした有島通男氏に師事して勉強、ノド自慢コンクール第四位に入選したこともあるという。昨年末上京、有島氏の紹介でマーキュリーの作曲家飯田景応氏に教えを受け、この一月に同社の専属となった。前記「静の唄」がそのデビュー盤になる訳だが、野村雪子、エト邦枝らの去った同社では松山恵子とともに売出そうと大いに力コブを入れている。

現住所＝武蔵野市吉祥寺二一六二番地

上田仁、南米で招聘

明年オーケストラ指揮に



アルゼンチンからの招聘により東京交響楽団の常任指揮者上田仁が明年七、八月の二ヵ月間、客員指揮者として迎えられ音楽家として戦後初めて海外に進出、南米各地でオーケストラを指揮することになった。この話は今年の二月、ブエノスアイレスの音楽プロデューサー、アルフォルダー氏より東響交響楽団宛申込まれていたもの。

【写真は上田仁】

水谷八重子の愛娘、ジャズ歌手へ

水谷八重子のたった一人のお嬢さん好重さんは、このほどビクターと契約第一回盤「デビイ・クロケットの唄」を吹込み、ジャズ歌手として正式にスタートすることになった。好重さんはかねてから服部良一氏に師事、昨年ビクターで吹込みを行うはずであったが、たまたま在学していた高校から強く反対されたため沙汰止みになっていたもの。このほど転校して晴れて今回のデビューとなったわけである。



おしゃべり横丁

ハダカ券値上

こちらも給料を上げて下さい

―ストリッパー

大映東撮宣傳課長に沖津一朗氏

大映では一日付で東京撮影所俳優部長沖津一朗氏の宣伝課長兼務を発令した。

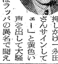
江利チエミの帰朝公演

渡米中の江利チエミは九日帰朝、十三日から大阪劇場の実演に帰朝第一回公演を行う。

はと笛

▽…一日が初日の東宝劇場は猛暑どこ吹く風の大混雑ぶり、大映の永田雅一社長も、川口松太郎専務、衣笠貞之助監督のご両所と客席に納まって扇子をパタパタ。長谷川の舞台にすっかりご満悦だった。

▽…ところが最初の「面目物語」が終って廊下へ出た途端、オンナの子がワーッと押しかけ「永田さんサインして」と黄色い声を出して大騒ぎ。これにはラッパの異名で聞えた永田氏もすっかり面食らってしまって、かり揉みくちゃにされ川口氏と見合せて「グラン・プリのおかげかね、これも…」



【写真は永田大映社長】



都々逸 石井きんざ選

世帯の苦労かそれとも闇の つかれかやつれの目立つ朝 武蔵野・米島住郎

逢えばそのまゝつい踊えられず 心で詫びてる人がある 文京・木村いつ秋

軽く引く口紅逢う約束の 時間が迫っている支度 赤羽・浜野浮舟

今夜が最後だ今後は他人 なぞと男は勝手者 大塚・栄

顔はまずいが素肌の白さ 浮気の虫の食いどころ 浦和・尾辺通夫

◇

色白で年が若くて器量が良くて あたしにゃ手強い恋敵 選者

シャーベット無料サービス

新宿「コティヂ」

喫茶店やバーが地下へ潜るのは土地の狭い日本では結構なことといえようが、通気装置をよくやってくれないと、妙に土臭く居心地が悪くなる恐れがある。その点、新宿駅表口地下の珈琲と洋酒の店「コティヂ」は別格、通気装置がいい上に冷房完備、静かなことも新宿ピカ一といっていい店だ。雑踏と雑音から逃れてホッと一息すれば一杯のコーヒーに深山幽谷の静寂境も味わえようという場所である。

コティヂカクテル50円、トリスニッカのストレート40円など洋酒類も安く飲めるが珈琲はさすがレストラン・ロータリーの別室だけあって一流の味。十五日迄は、十一時から五時までシャーベットを無料サービスするというから、一度二人で行くといい。

アメリカ映画にあるような

ミュージック レストラン「芭蕉」

アメリカ映画をみると、よく出て来るレストランの一つの型―専属バンドがいてジャズやマンボなど演奏しているかと思うと、突然ウエイターが歌い出したり、半裸の女性がカンカン踊りをやったりする。気が向けば客も踊るし、なかにはシンガーそこのけに歌ったりする心臓男もいる。キャバレーではないし、勿論バーでも珈琲店でもない。いうなればミュージックレストランなんだが、みているだけでも非常に楽しそうだ。あんな店が日本にもあったら？ と思うのは筆者ばかりではあるまい。その証拠に国電亀戸駅前に「芭蕉」が現われて、連日満都の人気をさらっている。銀座、新橋からハイヤーを飛ばす重役氏もあるという話だ。

「芭蕉」のバンドは松本久彌とリズムホインス。ジャズ、タンゴ、シャンソンなど軽音楽界の惑星だ。席料は百円だけ。あとは珈琲一杯で半日ネバッて踊っていてもいい。サービス料やチップの心配は一切いらない格安さだ。勿論レストランだから料理は専門。たまには恋人を連れて行って、ちょっといい所をみせるといい。

二人ずれに愉しいトンネルバー

新宿東口「トンネル」

彼女と一諸に、たまにはカクテルでも飲みたいと思っても、うっかり入ると、まわりの客にジロリズムされて、赤い顔をする彼女をみるのが ツライ心 よわき男性は新宿駅東口前「トンネル」に行くといい。客という客は、その九〇パーセントがアベックだから、事改めて一組だけジロジロ観察されたりする恐れがないからだ。名前を偽わらぬ〝トンネルの中の気分〟もいい。天井からポタリ／と水滴が落ちたら、〝アッ、痛れますヨ〟とか何とかいって、彼女の点数を上げる手もある。トン

長良川の鮎料理

石黒旦那も馴染みの『金川』

夏の味覚は何といっても川魚料理。そのうちでも王座を誇り、ファンも多いのが鮎料理だが、鮎と聞けばすぐ思い出すのは岐阜長良川の鵜漁である。古事にのっとった漁そのものも一見の価値ある観光日本の一異観だが長良川の鮎は大は一尺もあり、大きさの点でもだが、自然繁殖のひきしまった肉も、食通の間では有名だ。

東京で長良川の鮎を食べるには銀座二丁目越後屋ビル裏通り「金川」に行くのが一番いい。岐阜の本店から、当夜の鮎を夜行列車で送って早朝四時に「金川」についている。毎日直送しているから生きのいいのは天下一品。これの塩焼で炊きたてのご飯を食べたらこたえ切れまい。主人は15歳のときから川魚料理専門に腕を磨いた達人。「鮎ぞうすい」はここ専売で味がいいので喜ばれている。

塩焼きの鮎は大二五〇円、中二〇〇円、小一五〇円、その他天ぷら、鮎ご飯などあり、とんち教室の石黒旦那もよく顔をみせている。

東京の真ン中で食べる〝長良川の鮎料理〟として今や通人に人気の的となっている「金川」だ。

通人にも駈け出しにもモテる

「新橋トリスバー」

サントリーのドライジンを使ったジンフィズを一〇〇円で飲ませるバーがあったら安い。たいがい所はゴードン並みに二〇〇円と一二〇円か一五〇円。ちょっと高い所はゴードン並みに二〇〇円とる。例えば新橋西口場外馬券売場裏の「新橋トリスバー」はこの安い方の代表だ。トリスのハイボール50円、ストレート40円である。ちょっとハズンでマンハッタンを飲んでも一〇〇円ですむ。バーテンの腕がなかなかみごとで、同じマティニーでも味がいい。香料の配合が室に入っている証拠だ。ちょっとしくじると悪臭くなるマティニーをこれだけの味で飲ませる腕は5年や10年の年期ではないだろう。

値段は大衆的だが、店の雰囲気は高級だ。クラシックを諧調として、モダンアートを巧みに配している感じもいい。酒は舶来居酒屋といっても恥じない程、スコッチやらアメリカ、ロシヤの美酒も揃っている。通人は勿論だが、学生や若いサラリーマンの愉しみの場所としても新橋界隈を代表する一つのタイプといっていいバーだ。

一穴最低でも五個

＝スマートボールの最新式＝ 新宿二幸通り『トップ』

スマートボールは最近パチンコに取って代る繁昌ぶりだが、パチンコに比べると大マカで何となくのんびりしている所が、戦後十年ようやく落つき始めた世相にマッチしたのかも知れない。ともあれ次第にパチンコ屋がスマートボールに転向して行く傾向は全国的なものらしい。所でこのスマートボール一穴三個は若干高い。ゲームがのろいから結構遊べるが、あれがパチンコ並の速度なら、まるで遊んでいる暇はない。アッという間に自滅すること必定だ。スマートボールの発展の為にもこれでは面白からぬ現象だと一穴最低五個、スマートボール機械としては最もサービスのいい西陣式を取りつけた店が新宿に現われた。二幸横通り都電通りに出るちょっと手前の右側美楽館筋向いの「トップ」という店がそれ。一階はパチンコで機械百台、二階がスマートボールで七十台の機械が備えてあるというからこの種の店としては大きい方だ。冷房が完全だから他人のやっているのを見てるだけでも損はない。気軽く入って楽しめる店である。